

9/15~21 老人週間

# いつまでもお元気で

## マッサージ無料奉仕など

### 市福祉大会

【日時】9月3日(月)13時30分  
 【場所】市民会館(堀之内)大ホール

【内容】民生児童委員、地域福祉活動功労者らの表彰、アトラクションなど

### 高齢者表敬訪問

【日程】9月6日(木)

【内容】満100歳の施設入所者を市長、議長らが表敬訪問

### マッサージ無料奉仕

【日時】9月17日(月・祝)13時~16時(北条は12~15時)  
 【場所】市総合福祉センター



【対象】市内在任の65歳以上  
 ※申し込み不要

お問い合わせは、高齢福祉課  
 ☎9486408・FAX9341763

## 臨時職員(技能労務職)の募集

### 9月3~14日まで受け付け

市臨時的任用職員(技能労務職)の採用試験を行います。

【内容】技能労務職▼職務内容  
 容Ⅱ市長の事務部局ほかで、ごみ収集・放置自転車撤去業務・狂犬病および動物愛護などの業務に従事▼賃金Ⅱ月額17万4100円(8月1日現在)、通勤手当などあり

【受験資格】地方公務員法第16条各号に該当しない人  
 ※市臨時職員経験者は受験不可

【定員】15人程度  
 【試験日時】9月29日(土)8時30分

【試験場所】市役所本館11階大会議室

【試験内容】労務適性試験・口述・体力試験

【申し込み】9月3日(月)~14日(金)(消印有効)までに、直接または郵送(簡易書留で封筒の表に「臨時職員(技能労務職)申し込み」と朱書き)で履歴書(A4判・3カ月以内)に撮影の顔写真貼付)に必要事項を記入し、〒7908571人事課(市役所本館4階)へ

※詳細は実施要領(人事課、市役所本館1階案内所、支所市民サービスセンター、市ホームページ)にありをご覧ください

お問い合わせは、人事課  
 ☎9486940・FAX9349205

## 全国瞬時警報システム(ジエイアラート)の全国一斉放送試験実施

9月12日(水)の10時と10時30分に、緊急地震速報などを瞬時に通報できる全国瞬時警報システム(通称「ジエイアラート」)の放送試験が全国一斉に実施されます。

市内防災行政無線設置箇所は市防災マップ、市ホームページ(中島大浦)にあり)などで「これは試験放送です」と3回繰り返し放送されます。なお前日11日(火)17時頃および当日12日(水)9時30分頃に予告放送を行います。ご理解のほど、お願いします。

お問い合わせは、危機管理担当部長付 ☎9486795・FAX9341813

## 「誇れる」地域の宝 久枝編 ~まちのいいところ~



街のまんなか日曜市のにぎわい

### 商業地区と天然記念物が共存するまち

久枝地区は、人口1万9810人・世帯数7823世帯(8月1日現在)で、市の北西部に位置し、地区のほぼ中央を県道と気衣山線・松山東部環状線が走り、東部には北部環状線が走るなど、幹線

道路が整備された地区です。北部環状線沿いの久万ノ台には、昭和50年に生鮮食品の安定供給を図るため市中央卸売市場が開設されました。年間約10万トンの青果や2600万件の花きが取引され、毎月第4日曜日には「街のまんなか日曜日」として一般に開放され、多くの人でにぎわっています。

市中央卸売市場に隣接する問屋町には、卸売センターが昭和47年に設けられ、約70の企業が立地し、本市の流通の要となつています。

地区の南西にある成願



成願寺のオオムラサキの木

寺の境内には、県内最大といわれる樹高43mを超えるオオムラサキの木があり、市の天然記念物にも指定されています。また成願寺に隣接する久万ノ台公園は見晴らしが素晴らしく、伊予十二景景勝之地とされ、展望台からは、瀬戸内海や興居島、高縄山などを見渡すことができます。

## 7月26日開催・中央卸売市場・参加者68人

### 地区の方の声

・公民館が主体となった住民の交流活動が活発です  
 ・ふるさとづくり地区大会や文化芸術祭をふるさとづくりの一助としています



地区の課題を話す参加者

・地域文化の伝承として、毎年秋祭りには久枝小学校の児童が川狩りを行っています  
 ・ごみ出しのルールを守るよう、市から指導してほしい  
 ・市民大清掃のごみ集積場所を増やせないか  
 ・通学路の横断歩道、路側線、停止線などが薄くなっているのを対処してほしい  
 ※抜粋、要約しています。詳細は市ホームページに掲載します

お問い合わせは、市民参画まちづくり課 ☎9486383・FAX9343157

久枝地区  
 地域で市長と話そう!  
 タウンミーティング  
 No.27

## 育て! 未来のリーダーたち

市内の小中学生を対象に、リーダーに求められる資質や能力を育もうと7月25~27日の3日間、中島B&G海洋センターなどで「未来を拓け! こどもリーダーズ事業」が実施されました。参加した子どもたちはフィールドワークや海洋スポーツ体験を通して協力することの大切さやリーダーシップなどを学びました。



### 東日本大震災被災地復興支援シンポジウム

坂の上の雲ミュージアム開館5周年を記念したシンポジウム「新聞『三陸新報』が見た気仙沼の1年」が7月28日に開催されました。宮城県気仙沼市の三陸新報社・渡邊眞紀専務取締役による基調講演をはじめ、パネルディスカッションでは災害時のジャーナリズムの役割について活発な意見が交わされました。

## 道後地域のさらなる活性化へ向け

道後温泉本館の改修や道後地区の活性化などについて話し合う「道後温泉活性化計画審議会」の第2回会合が8月6日、市役所で開催されました。

会では、本館改修に向けた代替施設の必要性や道後の魅力発信の重要性などについて意見が交わされました。



# 市政スポーツ



### 水の週間記念シンポジウム

「『水は宝』~水を賢く使う社会の実現に向けて~」をテーマとした記念シンポジウムが8月8日、総合コミュニティセンターで開催されました。国内外の節水に関する最新事情の紹介やパネルディスカッションなど、水を大切にす意識の向上や生活習慣の普及に向けた取り組みについて話し合われました。